

鉄道ピクトリアル

2014年12月号 Vol.64 No.12 通巻No.898

<特集> 485・489系電車(Ⅱ)

■表紙 485系のバリエーション……杉本孝之・井上英樹・金子 聡

上左: 越後岩塚一塚山 2012-9-16(杉本) / 上右: 乙供一干曳 2009-6-22(井上)
下: 大宮 2008-4-29(金子)

■グラフ

孤城落日 (1~5ページ)

秋山辰夫・赤座安彦・杉本孝之・久保田健一・金子 聡
渡邊裕太郎・早川昭文・藤木正成・白土洋次

485 Joyful Train (6~8ページ)

小林 拓・白井明王・佐藤利生・尾崎 涉
三島達夫・加藤和毅・太田正行

485・489系カラーバリエーション (92~95ページ)

太田正行・小林 武・松本延之・井上英樹・桑村和宏
金子 聡・渡邊裕太郎・加藤和毅・赤座安彦・岡本文彦
大野秀一・秋武だいすけ・藤木正成・浜村正弘

*

485系・489系形式集(Ⅱ)……………構成:平石大貴… 25

*

Pictorial Color Gallery 地下駅へようこそ……………鈴木 正敏… 89

[JR西日本227系・207系体質改善車 / JR東海キハ25形2次車] 96~98
[JR東日本E233系8000番代 / 東海道新幹線開業50周年ほか]

2014 越中おわら風の盆 臨時列車の話題……………杉下 浩生… 99

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)……………100

まもなく見納め 相模鉄道の旧塗装車……………構成:大里信之…108

ミャンマーの日本気動車 2014年の動き……………解説:斎藤幹雄…110

スイスリッフェルアルプの路面電車……………岡 雅行…112

■本文

今月の話題: 485・489系電車(Ⅱ)……………編集部… 9

485系等に見る列車名標・行先標の変遷……………堀岡 健司… 10

485・489系電車のあゆみⅢ……………平石 大貴… 41

新幹線連絡特急の50年〔東日本編〕……………寺本 光照… 73

*

鉄道の話……………編集部… 24

スイスリッフェルアルプの路面電車……………岡 雅行…113

箱根登山鉄道3000形……………箱根登山鉄道(株)鉄道部…116

絵葉書が描く地方私鉄の昔むかし⑫ 黒部鉄道……………白土 貞夫…122

2014年 鉄道友の会島秀雄記念優秀著作賞 定期刊行物部門で

本誌掲載記事2編が受賞……………124

西武鉄道の旧型国電研究 補遺……………北村 拓…125

書評(606)『片野正巳の吊掛電車プロフィール

日本の旧性能電車60年358形式の歴史』……………和久田康雄…126

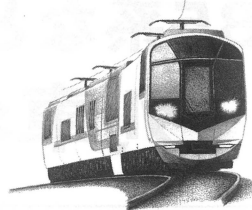
9月のメモ帳……………127

読者短信・情報ファイル……………128

後部車から……………132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット:山本茂樹

今月の話題

485・489系電車(Ⅱ)

東海道新幹線と同じ年、1964(昭和39)年に485系の前身となる481系がデビューして50年が経過した。登場時、往年の151系「こだま」形電車や後年の581系寝台電車誕生ほどの趣味的なインパクトは高くはないものの、その後1970年代から80年代にかけての活躍ぶりは両系を凌ぐ、かつてない輝きに満ちたものであった。1971(昭和46)年には横軽協調運転機能を装備した489系も仲間入りし、客車・気動車から電車特急への置き換えが進み、東京の北のターミナルである上野駅ではボンネット型をはじめとした各種形態の485系特急が顔を揃えて発車を待つ光景が見られ、旅の郷愁を誘ったものである。同じような風景は大阪や博多など主要なターミナルでも接することができ、在来線全盛期を演出した象徴的シーンが繰り返された。

485・489系は1979年度まで総数1,453両が新製された。1980年代初頭には東北新幹線が開業し、新幹線網の拡大とともに、在来線輸送形態も大きく変わり、初期車は国鉄時代から一部は廃車されたものの、国鉄からJRへの継承時はまだ1,000両を超える車両が各地の電車特急で運用された。しかし、JR発足から四半世紀を過ぎ、車両の衰え方は大きく、各社で後継車もデビューして徐々にその勢力を縮小、すでに大半が退役した。今日では営業車としてJR九州に波動用編成がわずかに残り、JR東日本ではリニューアルして装いを一新したタイプが特急「白鳥」で運用、また新潟地区ではほぼ原形を保つタイプを含めて特急「北越」運用等が残存しているが、いずれも新幹線開業絡みで退役は時間の問題とみられる。快速用として残る仙台地区の車両、ジョイフル車への改造車は健在だが、往年の輝きを放つ特急車は間もなく見納めである。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan